

# 取扱説明書

粉体塗料集塵機  
DCU

DCU6



この説明書には、重要な警告や注意事項が記載されています。  
本機を使用される前に、必ずよく読んでください。  
この説明書は、製品を廃棄するまでは、必ずお手元に保管し、  
紛失・汚損した場合は、販売店または当社までご請求ください。

# はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機を長くご愛用賜り、常に最適な条件でお使いいただくために、ご使用される前に、この取扱説明書を必ずよくお読みください。とくに仕様に定められた諸項目・警告・禁止事項や注意事項を十分ご理解され、その正しい使用方法に従った使い方をさせていただきますよう、お願い申し上げます。

この取扱説明書で扱われている装置は、塗装業務用途のものです。この取扱方法や使用範囲について、正しい取扱指導を受けられ、機械の操作方法を理解された方以外の方は使用しないでください。

この取扱説明書の内容でご不明な点がございましたら「品番」「製造番号」を明示の上、裏表紙記載の当社連絡先までお問い合わせください。

<b>目次</b>		
<b>1</b>	安全に正しくご使用いただくために	1
<b>2</b>	装置概要	4
<b>3</b>	仕様	5
	3.1 外形	5
	3.2 製品仕様	6
<b>4</b>	運転準備	7
	4.1 運転準備の一般注意事項	7
	4.2 一次側工アの準備	7
	4.3 一次側電源・入出力信号の準備	8
<b>5</b>	装置運転	10
	5.1 運転前の一般注意事項	10
	5.2 電源の投入	10
	5.3 手動運転	11
	5.4 自動運転	13
<b>6</b>	装置保全	14
	6.1 日常点検	14
	6.2 消耗部品	16
	6.3 消耗部品の交換方法	17
<b>7</b>	故障とその処置	24
<b>8</b>	構成部品	25
<b>9</b>	処理記録	32
<b>10</b>	保証書	33



本取扱説明書の内容を良くご理解頂き、必ず取扱方法を遵守してください。

この取扱説明に拠らないで使用すると、**人体の傷害や器物の損壊、火災事故**を招く恐れがあります。

本項に示す安全対策は、必要最小限のものであり、これ以外の対策が不必要だということではありません。法律や条例で定められている事項、それぞれの企業や事業所で規則・規程として守るべき事項などは、当然それを遵守してください。

以下に述べる安全についての注意事項は、当社製品のご使用に際し最小限の基本的な安全対策と考えてください。

●注意事項は、次の3段階に区分して表示してあります。

	<b>警告</b>	人体の傷害を招くような状況について注意を喚起し、その回避方法を示すものです。
	<b>注意</b>	機器の損傷、または破壊をもたらすような状況について注意を喚起し、その回避方法を示すものです。
	<b>注記</b>	重要な方法または役に立つ情報を表示するものです。

※ また、注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全と機器の故障を予防するための重要な内容が記載されていますので、必ず遵守してください。

## 警告

### 製品に適した使用範囲

- この取扱説明書の対象となる製品は、粉体塗料回収機<DCU シリーズ>です。
- 本製品は、塗装ラインに据付し、負圧を発生させて粉体塗料を集塵する為の装置です。
- 設置する際は、本製品の装置サイズに加え周囲および高さ 800 mm以上のスペースを設けてください。
- 本製品には爆発放散口を設けています。爆発放散口側には燃焼する可能性のある部材、機器等の設置を避け、人が通過しないようにしてください。
- 本製品は防爆構造ではありません。
- 上記以外の条件でご使用になる場合は、当社の別段の承認がある場合を除き、不適正使用となります。また、事故の原因となることがありますので、十分ご注意ください。
- この製品の使用目的、使用材料について疑問のある場合は、当社にご相談ください。

## 警告

### 《製品に適した使用範囲》

1. 本製品内のメンテナンス等の際は適切な保護具（作業服:JIS T8118、静電靴:JIS T8103、保護メガネ:JIS T8147、防じんマスク:JIS T8151、手袋等 JIS T8116 に規定されているもの）を着用してください。  
着用しないと人体帯電による火花放電が発生し、火災や感電の危険があります。  
静電靴の鞋底が汚れていないか常に注意してください。  
また、有害物質が目や皮膚等に付着し、炎症や中毒症状を引き起こす可能性や製品の突起部等により切創する可能性があります。
2. 体調不良時に本製品の取り扱いを行いますと正しい危険判断が遅れ、重大な事故につながる危険があります。
3. 本製品を使用している中で異常音、異常振動、高電圧リーク等の異常を発見した場合はただちに運転を停止してください。本製品に異常がある状態で運転を継続すると火災や製品破損が発生する可能性があります。
4. 本製品を使用する環境下にマッチやライターなどの火花の発生する装置、工具等を持ち込まないでください。浮遊している粉体塗料が粉塵爆発を引き起こす可能性があります。
5. 本製品は規定の使用範囲外で使用すると火災や製品破損を引き起こす可能性があります。必ず本製品の使用範囲内で使用してください。
6. 本製品が運転稼働する前に各機器の組付け状態を確認して、部品破損・欠損が無い状態で運転してください。
7. 本製品の操作説明を受けてから本製品を取り扱ってください。  
操作説明を受けていない人は取り扱わないでください。
8. 本製品のアースは容易に外れないよう確実に、アース線をビス止め等で接続してください。  
集塵タンク本体のアースも粉体塗料集塵機からとっていますので、容易に外れないよう確実に、ビス止め等でアースを接続する様にしてください。アースが不完全な場合は、本製品の故障の原因に繋がります。
9. 作業時は素手で本製品を操作してください。JIS T8116 で規定されていない手袋をはめて操作すると人体が帯電し、他のアース体に接近・接触した場合、電撃を受けたり、火災の原因となることがあります。
10. 本製品内で作業するときは必ずファンが止まっていることを確認後に実施してください。
11. 本製品の稼働中は必ず1次フィルタの逆洗を実施し、性能を保つ様にしてください。
12. 本製品に供給される圧縮エアはドライエア（「3.仕様」を参照）を供給してください。  
エアトランスフォーマ、エアコンプレッサ等のドレン抜きは十分に行い、水分除去には十分に気を配ってください。

## 警告

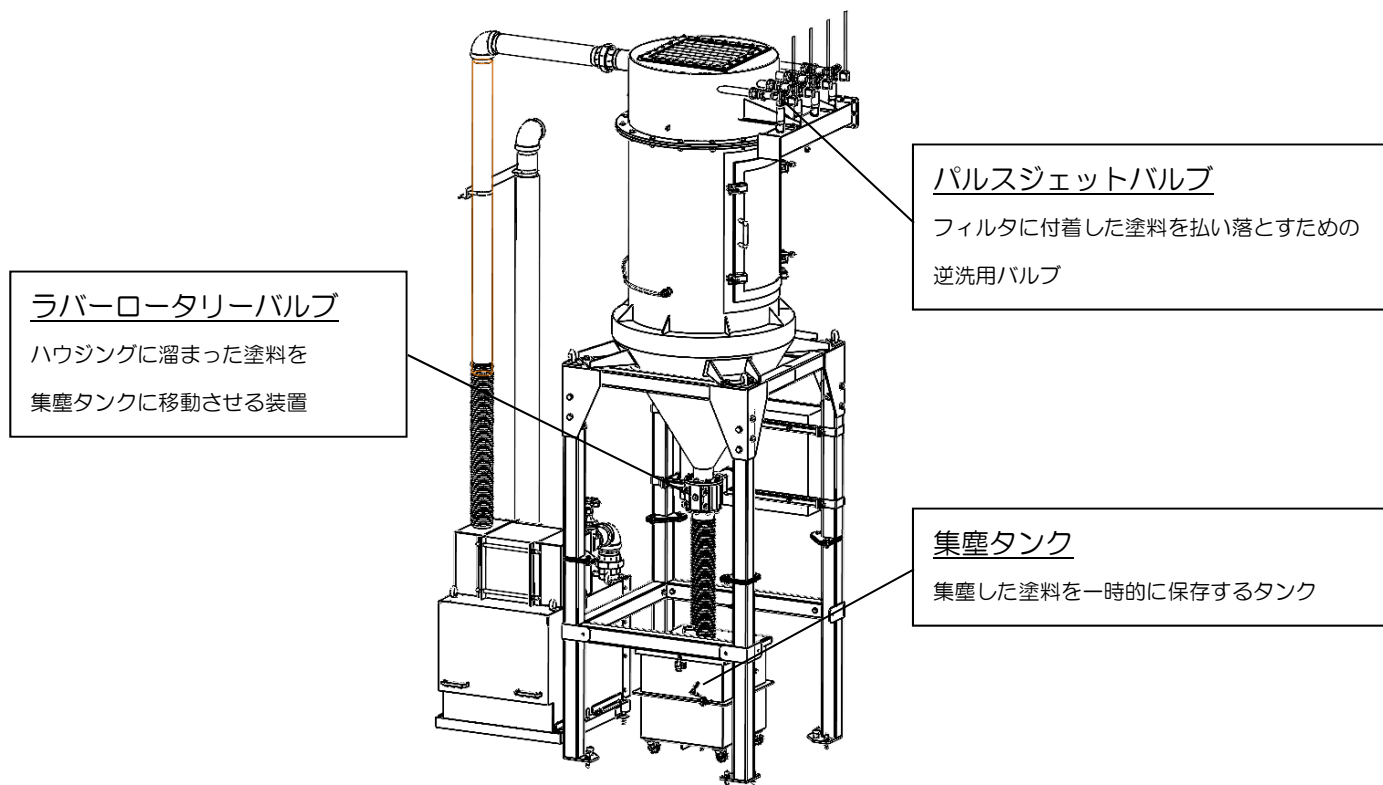
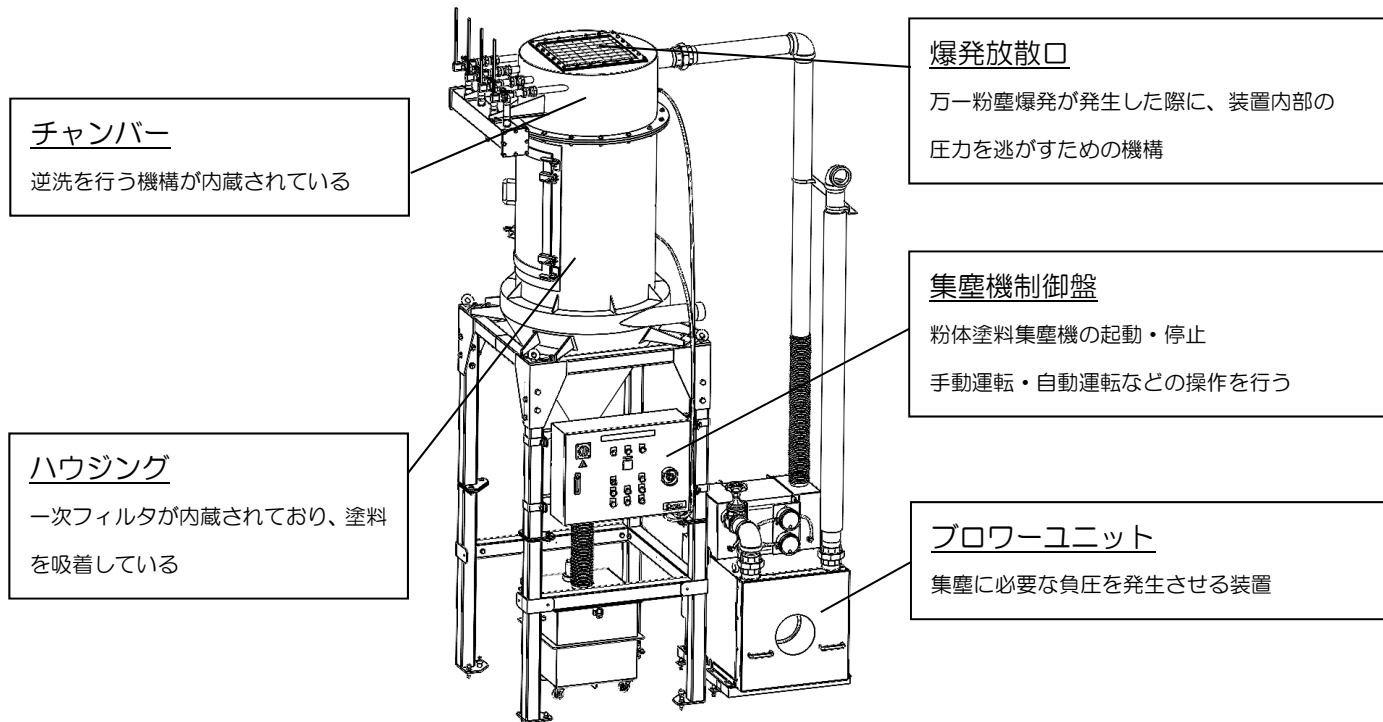
13. 万一の静電気事故に備えて、定期点検を受けた十分な消火能力のある消火器を作業区域付近に常設してください。
14. 粉体塗料には有毒な成分を含むものもあります。使用する塗料の安全データシート（SDS）を入手し、よく読んでから防塵マスク着用などの適切な処置を取ってください。  
※SDS： Safety Data Sheet
15. 作業前に塗料、エアの漏れがないことを確認してから使用してください。  
使用後も部品締結ネジ類の緩みで事故にならないように点検をこまめに実施してください。
16. 塗料がインジェクタやホースやダクト等の中を流れる際に静電気が発生します。  
塗装設備・および機器各部が適切にアースされていることを確認してから使用してください。
17. 粉体塗装設備および機器を扱っているときに、少しでも静電気のショックを感じたら、ただちに粉体塗装設備および機器の稼働を止めて各部のアース状態を確認してください。  
原因が明確になり処置されるまで作業を再開しないでください。
18. この装置の使用および保守・メンテナンスについては労働安全衛生規則など、必ず現行の法規に従ってください。
19. 本製品を使用する際には、付属部品以外のものは装着しないでください。  
本製品を不適正な状態で使用すると、製品の故障のみならず、重大な事故に繋がります。
20. 粉体塗装設備内で金属製の清掃道具等を使用する際は必ずアース接続されていることを確認し、摩擦や接触帯電等を対策してください。不備があると火災の原因となります。
21. 本装置の排気口および排気用鋼管は高温になります。火傷などの危険性があるため運転中および運転直後などは近づかないでください。
22. 本装置の移動や設置・据付については専門知識が必要なため、当社にご相談ください。
23. 爆発放散口の周辺は人が近付かないような施策をとり、障害物を置かないようにしてください。

# 2

## 装置概要

各部の名称および役割

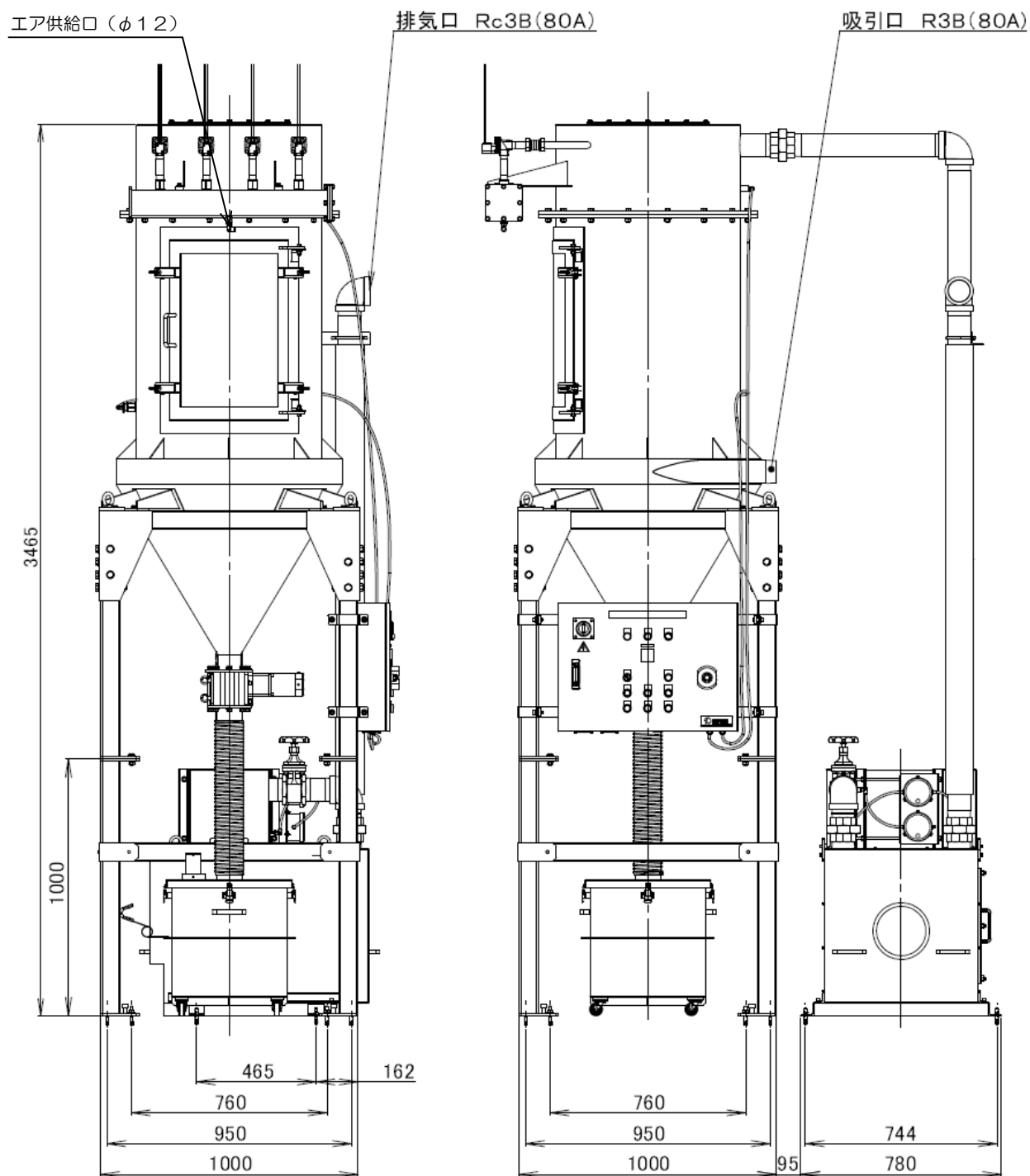
DCU6



# 3

## 仕様

### 3.1 外形



寸法単位：mm

### 3.2 製品仕様

機種名	DCU			
名称	粉体塗料集塵機			
型式	DCU6			
品番	46503-1			
フィルタろ過面積	約0.8㎡（フィルタ1本あたり）×13本			
捕集対象物	5μm以上の粉体塗料			
捕集能力	①一次フィルタ			
	捕集サイズ (d)	捕集効率		
	5μm以上	100%		
	2~5μm	99%		
	1~2μm	86%		
	1μm以下	51%以下		
	②二次フィルタ 0.3μm以上を95% ※ 運用環境や使用状況により数値は変動する可能性があります。			
風量	4.0[㎡/min] (50Hz) / 6.5[㎡/min] (60Hz)			
定格静圧	13.2kPa			
概算質量	800kg			
供給電源	AC200V 50/60Hz 12kVA D種接地			
供給エア	圧力範囲 0.35MPa~0.45MPa 500[L/min] (ANR) 以上			
供給エア品質	JIS B8392-1:2012		品質等級 162	
			品質等級 131	
	含有固形粒子 (1m <sup>3</sup> あたり) ※ 粒子径：d	0.1μm<d≤0.5μm	20000個以下	20000個以下
		0.5μm<d≤1.0μm	400個以下	400個以下
		1.0μm<d≤5.0μm	10個以下	10個以下
含有水分量(g/m <sup>3</sup> )	1.37以下 (大気圧下露点-17℃)		0.144以下 (大気圧下露点-42℃)	
含有油分量(mg/m <sup>3</sup> )	0.1以下		0.01以下	
	※ 本製品に供給して頂く圧縮エア品質は品質等級 162 以上を準備願います。 (品質等級 131 を推奨)			
入力信号仕様	DC24V 2A以下 (各信号毎)			
出力接点仕様	無電圧接点 定格負荷 DC30V 3A以下			

#### 注意

捕集対象物以外の固形物や液体などを集塵しないようにしてください。  
フィルタの破損や装置の故障に繋がる恐れがあります。

#### 注意

供給する電気や圧縮エアの容量・品質は仕様範囲内で供給ください。  
装置本来の性能が発揮出来ない、もしくは装置の早期故障に繋がる恐れがあります。

# 4

## 運転準備

### 4.1 運転準備の一般注意事項

#### 警告

##### 感電や火災事故、装置故障の原因になる恐れがあります。

- 配線作業時には必ず一次電源を遮断した状態で作業してください。
- 配線作業は必ず有資格者が本製品仕様を十分に理解した上で行ってください。
- 配線部材は本製品仕様に適した電線サイズや材料を選定してください。
- 電源配線やアース配線は丸端子などを使用して外れないようしっかり締め付けを行ってください。
- 本製品仕様に準じた電源供給を行ってください。
- 本製品は、確実にアースしてください。

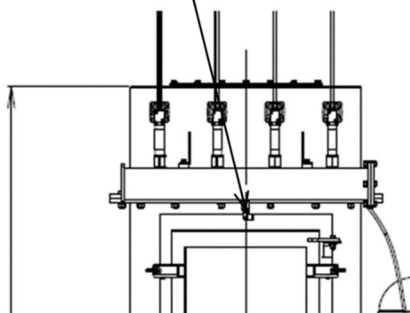
##### 圧縮エア噴出により人体への傷害や事故、装置故障に繋がる恐れがあります。

- 配管作業時には必ず一次エアを遮断した状態で作業してください。
- 配管作業は必ず有資格者が本製品仕様を十分に理解した上で行ってください。
- 配管は接続の緩み・漏れがないよう確実に接続してください。
- 仕様範囲内の圧力・流量・品質のエアを供給してください。

### 4.2 一次側エアの準備

#### 4.2.1 一次エアの接続

エア供給口 (φ12)



外形φ12mmのチューブで一次側エアを接続してください。

#### 4.2.2 一次エアの供給

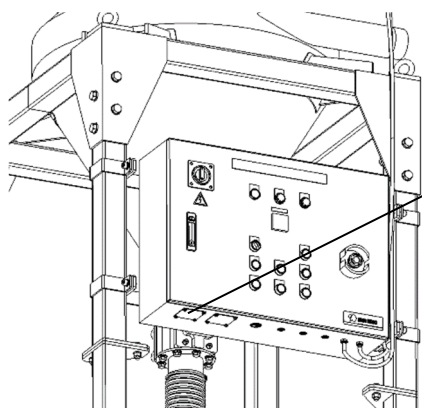
「3.2 製品仕様」に記載されている圧力・流量・品質のエアを供給してください。

## 4.3 一次側電源・入出力信号の準備

### 4.3.1 電源および入出力信号の入線

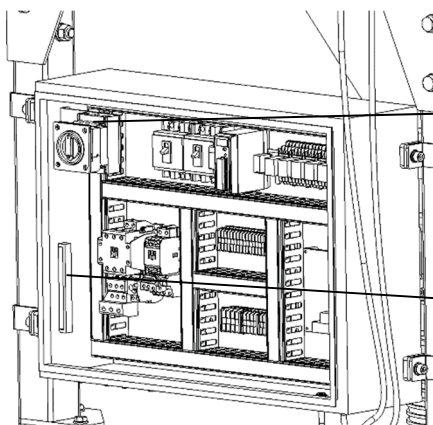
#### ⚠ 注意

blank plate加工時はプレートのみ取り外して加工し、加工時のゴミが内部に侵入しないよう施工してください。また入線後の開口は必ず防塵処置を行ってください。  
制御盤内に粉体塗料や塵が侵入すると、装置の故障に繋がる恐れがあります。



集塵機制御盤下部のblank plateを加工し、配線を制御盤内に入線してください

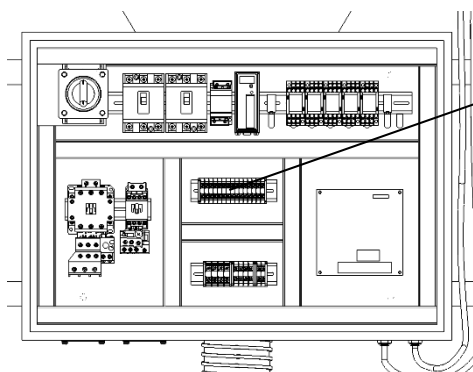
### 4.3.2 一次側電源とアースの接続



漏電ブレーカの一次側へ電源用配線を行ってください。

アースバーへ、D種接地用配線を行ってください。

### 4.3.3 外部入出力信号の接続



下記信号リストを元に用途に応じて外部配線を行なってください。

### (1) 入力信号の仕様

入力接点仕様：無電圧 定格負荷 DC30V 2A 以上（各接点毎）の接点を推奨します。

端子番号	用途
RY1	ブローファン ON 自動運転時に遠隔でブローファンを起動させる入力信号です。
RY2	パルスジェットバルブ ON 自動運転時に遠隔でパルスジェットバルブを起動させる入力信号です。
RY3	ロータリーバルブ ON 自動運転時に遠隔でロータリーバルブを起動させる入力信号です。
AUTO	自動運転用の入力信号コモン

### (2) 出力信号の仕様

出力接点仕様：無電圧接点 定格負荷 DC30V 3A 以下

端子番号	用途
101	ブローファン ON：ブローファン起動中に信号が出力します。
102	パルスジェットバルブ ON：パルスジェットバルブ起動中に信号が出力します。
103	ロータリーバルブ ON：ロータリーバルブ回転中に信号が出力します。
104	差圧警告：ハウジング内とチャンバー内の差圧が 1.5kPa を超えている場合に出力されます。
105	差圧異常：ハウジング内とチャンバー内の差圧が 2.0kPa を超えた場合に出力されます。一度出力されると装置は自動的に停止し、復旧には本製品の異常リセット操作が必要になります。
106	粉上限警告：集塵タンク内の塗料が上限位置に達した場合出力されます。
107	警告出力：差圧警告もしくは粉上限警告が発生した場合に出力されます。
108	異常出力：差圧異常もしくは非常停止が発生した場合に出力されます。一度出力されると装置は自動的に停止し、復旧には本製品の異常リセット操作が必要になります。
109	非常停止 NO：非常停止ボタンが押されているときに信号が出力されます。
110	非常停止 NC：非常停止ボタンが押されていないときに信号が出力されます。
AUTO	自動運転用の入力信号コモン

#### 4.3.4 電源の供給

制御盤の扉を閉じ、「3.2 製品仕様」に記載されている一次電源を供給してください。



**警告**

**感電する恐れがあります。**

電源の供給は制御盤を閉じ、漏電ブレーカが遮断されている状態で供給をお願いします。

# 5

## 装置運転

### 5.1 運転前の一般注意事項

#### 警告

##### スパークする危険性があり、火災の原因になる恐れがあります。

- アースされていない金属物体は帯電し、スパークする危険性があります。
- 不必要な工具等の金属物体は、本製品に置かないでください。
- 本製品は、確実にアースしてください。

##### 静電気により感電する恐れがあります。

- 本製品および粉体塗装設備内で作業する人は、静電気が溜まらないように静電靴・静電服を着用してください。かつ、作業中は工具などを素手で握ってください。

##### 呼吸障害および中毒の恐れがあります。

- 粉体塗料には有害成分を含有し、人体に悪影響を及ぼす、あるいは粉塵障害の危険もあります。
- 設備・機器を操作・修理・清掃するときは適切な防塵マスク、保護衣、防塵服、防塵眼鏡を着用してください。

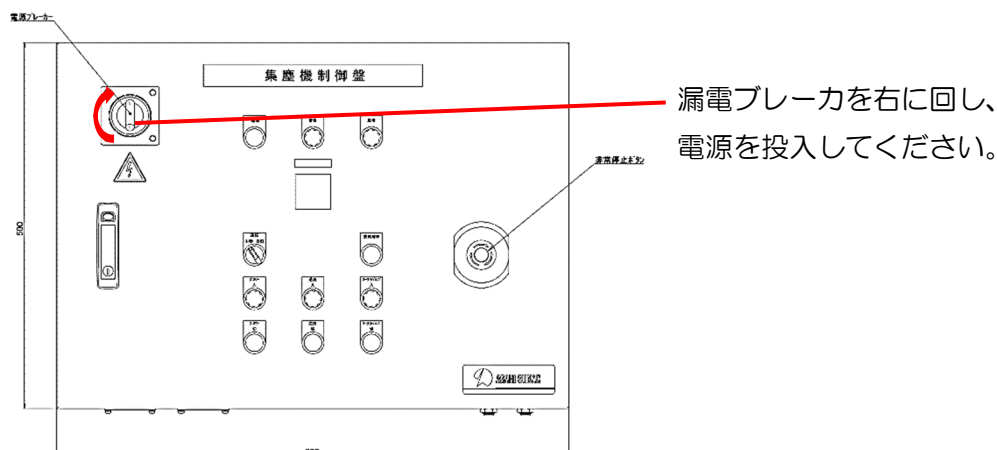
##### 事故や故障に繋がる恐れがあります。

- 本製品を動作させると配管内に強力な負圧を発生させます。動作前に周辺の安全確認を十分に行ってください。
- 作業に着手される前に、本取扱説明書を熟読され、内容を十分にご理解の上、以下の作業を行ってください。

#### 注意

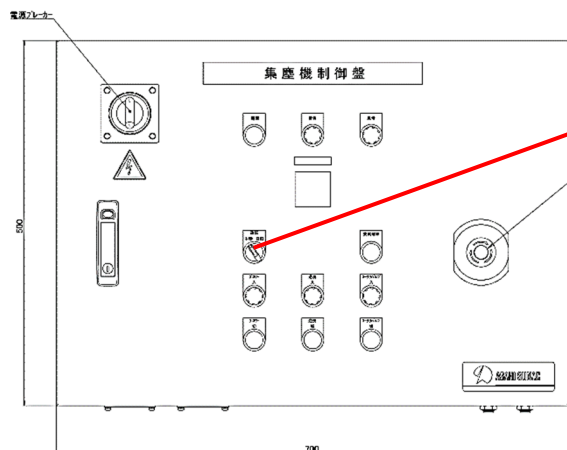
不調あるいは、不具合など故障の兆候が現れた場合は、指定された保守の作業範囲内で調査を行ってください。不具合の原因がわからない場合は、続けて保守の点検作業は行わず、早急に当社に連絡していただき、適性かつ確実な修理を受けてください。

### 5.2 電源の投入



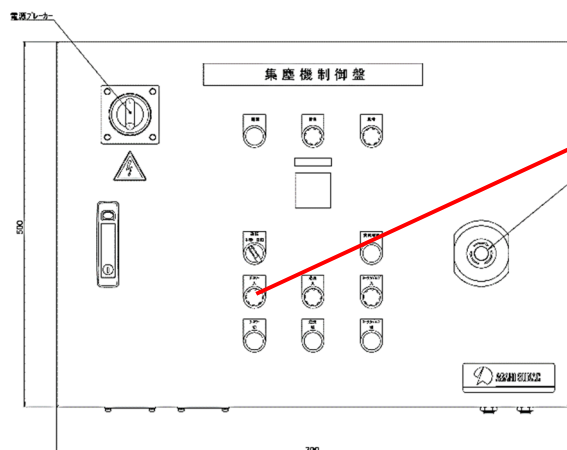
## 5.3 手動運転

### 5.3.1 手動運転にする



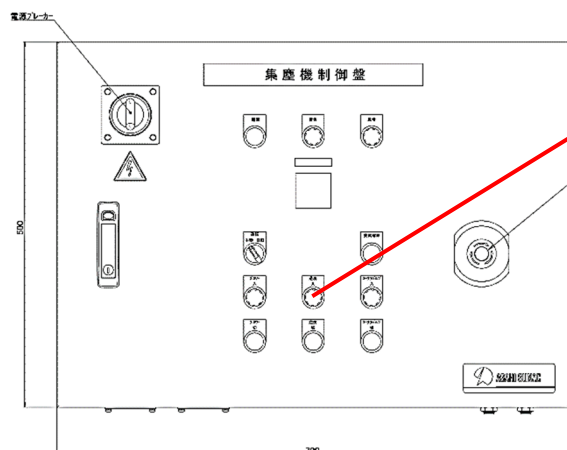
運転を”手動”にしてください。

### 5.3.2 ブローファンを運転する



”ブロー入”を押してください。  
ボタンが点灯中はファンが運転しています。

### 5.3.3 逆洗運転する

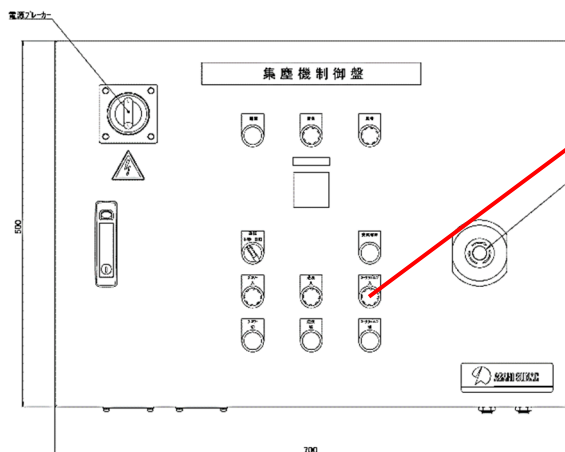


“逆洗入”を押してください。  
ボタンが点灯中はパルスジェットバルブを  
一定間隔で開放して、一次フィルタの逆洗を  
行います。

## ⚠ 注意

ブロワーファン運転中は、逆洗運転を同時に行ってください。  
逆洗運転を行わないと一次フィルタが早期に目詰まりし、異常停止や装置故障に繋がります。

### 5.3.4 塗料を集塵タンクへ排出する

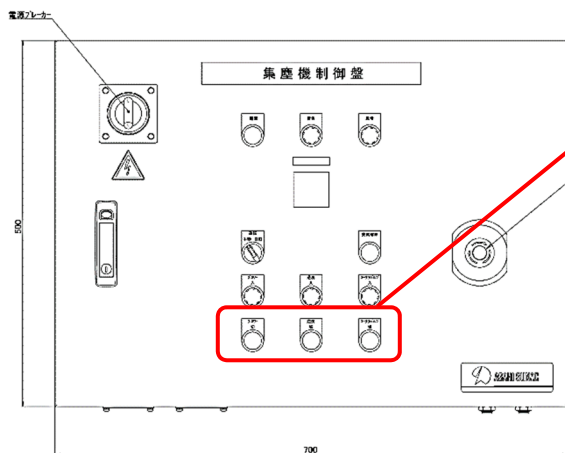


“ロータリーバルブ 入”を押してください。  
ボタンが点灯中はロータリーバルブが  
回転し、ハウジング内の塗料を集塵タンクへ  
排出します。

## ⚠ 注意

集塵タンク内の塗料が一定量溜まると、制御盤警告ランプが点灯します。  
警告ランプが点灯した場合は直ちに集塵タンク内の塗料を廃棄してください。  
廃棄せず運転を続けると装置外への塗料漏れや、装置の故障に繋がる恐れがあります。

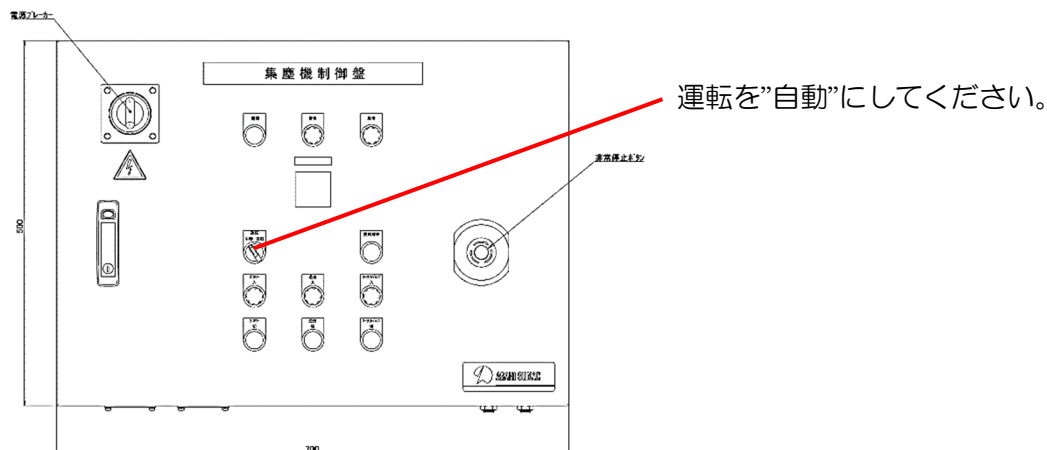
### 5.3.5 装置の停止



各機能の“切”を押してください。  
ボタンが消灯で装置が停止します。

## 5.4 自動運転

### 5.4.1 自動運転にする



### 5.4.2 装置の運転

「4.3.3 (1) 入力信号の仕様」を参照し、動作させたい装置の信号を入力してください。

## 警告

### 事故や故障の原因になります

- 入力信号は異常発生時に必ずリセットしてください。  
本製品の異常解除後、意図せず装置が起動する恐れがあります。
- 異常ランプ点灯および、異常信号が出力された場合は直ちに装置を停止してください。  
「7. 故障とその処置」の内容を参照し、異常解除後に装置を起動してください。

### 5.4.3 装置の停止

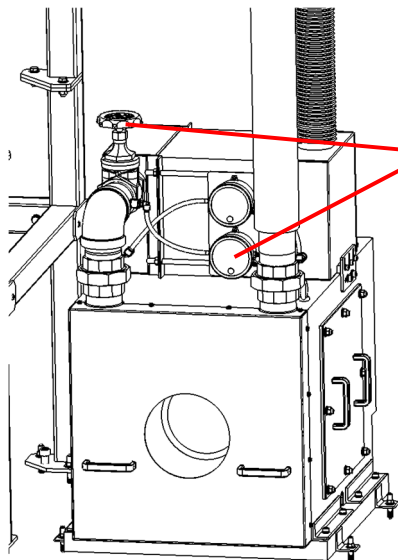
「4.3.3 (1) 入力信号の仕様」を参照し、停止させたい装置の信号を遮断してください。

# 6

## 装置保全

### 6.1 日常点検

#### 6.1.1 大気圧との差圧確認

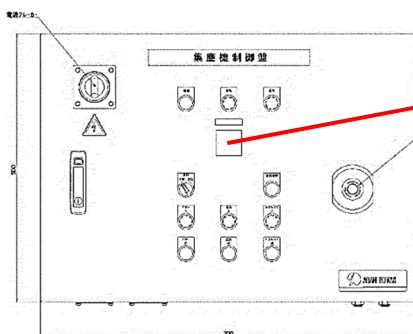


ブローファン運転中に差圧計を確認し、塗料吸引時に本装置の定格静圧で運転出来るようバルブを開閉し、静圧が 10~16kPa になるよう調整してください。(定格 13kPa)

### ⚠ 注意

静圧を適正範囲で使用しないと、塗料の吸引性能が発揮できない、または装置の早期消耗につながる恐れがあります。

#### 6.1.2 一次フィルタの差圧確認

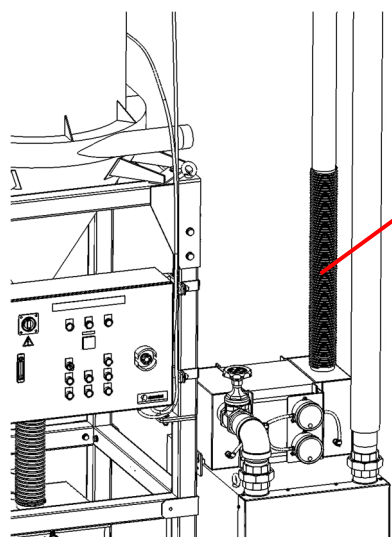


ブローファン運転中にデジタル差圧計を確認し、差圧が 1.5kPa 以下になっているか確認をお願いします。

### ⚠ 注意

差圧が 1.5kPa に近くなってきたら、一次フィルタの交換を検討してください。  
差圧が 1.5kPa を超えて使い続けると集塵性能の劣化、装置の故障、外部への粉漏れが発生する恐れがあります。

### 6.1.3 一次フィルタ通過後のホース内チェック

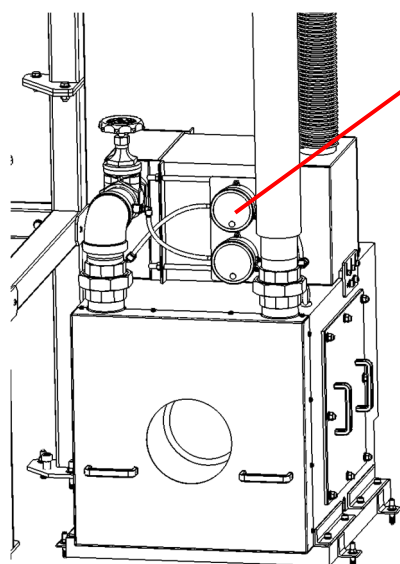


ブローファン運転中に、ブローユニットの吸引口に繋がっている透明のホース内に塗料が流れていないか確認してください。

#### 注意

ホース内に塗料が流れていたら直ちに装置を停止して、一次フィルタの交換を行ってください。  
そのまま使用すると装置の故障に繋がります。

### 6.1.4 二次フィルタの差圧確認

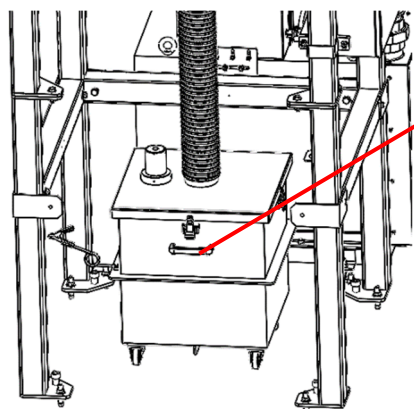


ブローファン運転中に、二次フィルタの差圧計を確認し、 $0.1 \sim 0.24 \text{ kPa}$  の範囲内に収まっていることを確認してください。

#### 注意

差圧が  $0.24 \text{ kPa}$  に近くなってきたら、二次フィルタの交換を検討してください。  
差圧が  $0.24 \text{ kPa}$  を超えて使い続けると集塵性能の劣化、装置の故障、外部への粉漏れに繋がる恐れがあります。

### 6.1.5 塗料タンク内残量の確認



ラバーロータリーバルブを停止した状態で、定期的に集塵タンク内の塗料を廃棄してください。

## ⚠ 注意

集塵タンク内の塗料が一定量溜まると、制御盤警告ランプが点灯します。  
警告ランプが点灯した場合は直ちに集塵タンク内の塗料を廃棄してください。  
廃棄せず運転を続けると装置外への塗料漏れや、装置の故障に繋がる恐れがあります。

### 6.2 消耗部品

下記消耗品リストランク区分を参考に使用状況にあわせた予備品をご準備ください。

ランク A：中長期的に消耗する部品

ランク B：使用時に破損・紛失する恐れのある部品

ランク C：分解時に交換が必要な部品

ランク区分	品名	品番	構成ユニット	搭載ページ
A	パルスジェットバルブ	411-0119	チャンバーASSY	P.27
	近接スイッチ	468-0055	センサユニット	P.30
B	フィルタ（一次）	46503-114	ハウジング ASSY	P.26
	フィルタ（差圧検知用）	8811-208	ハウジング ASSY	P.26
	フィルタ（二次）	8803-113	ブローユニット 6000L	P.28
	ラバーローター	9308-003	ラバーロータリーバルブ	P.31

## 6.3 消耗部品の交換方法

### 6.3.1 一般注意事項

#### **警告**

##### **スパークする危険性があり、火災の原因になる恐れがあります。**

- アースされていない金属物体は帯電し、スパークする危険性があります。
- 不必要な工具等の金属物体は、本製品に置かないでください。
- 本製品は、確実にアースしてください。

##### **静電気により感電する恐れがあります。**

- 本製品および粉体塗装設備内で作業する人は、静電気が溜まらないように静電靴・静電服を着用してください。且つ、作業中は工具などを素手で握ってください。

##### **呼吸障害および中毒の恐れがあります。**

- 粉体塗料には有害成分を含有し、人体に悪影響を及ぼす、あるいは粉塵障害の危険もあります。
- 設備・機器を操作・修理・清掃するときは適切な防塵マスク、保護衣、防塵服、防塵眼鏡を着用してください。

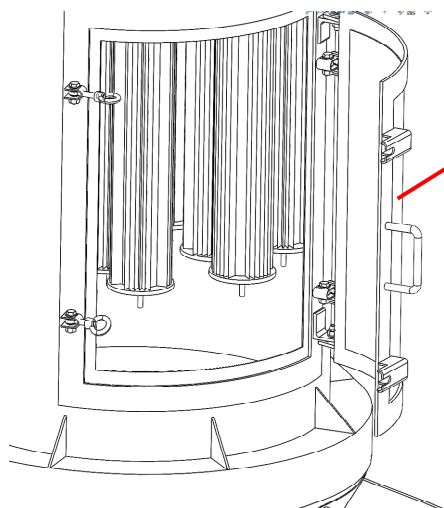
##### **事故や故障に繋がる恐れがあります。**

- メンテナンス時は本体の電源を遮断した状態で行い、第三者により不意に装置が運転しないよう安全対策を実施してください。
- メンテナンス時は作業に必要な足場、保護具、工具などを準備して安全作業に留意してください。
- 作業に着手される前に、本取扱説明書を熟読され、内容を十分にご理解の上、以下の作業を行ってください。

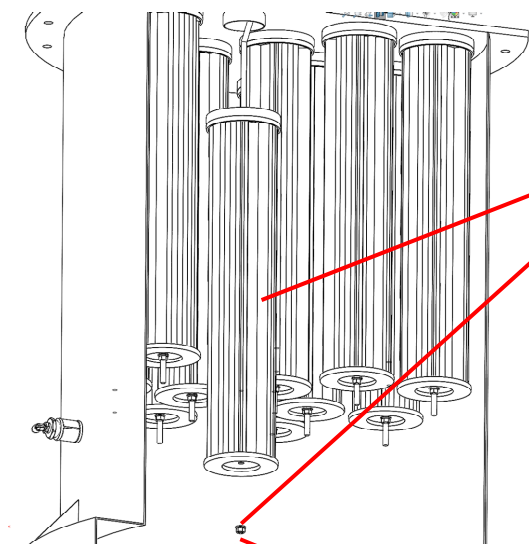
#### **注意**

不調あるいは、不具合など故障の兆候が現れた場合は、指定された保守の作業範囲内で調査を行ってください。不具合の原因がわからない場合は、続けて保守の点検作業は行わず、早急に当社に連絡していただき、適性かつ確実な修理を受けてください。

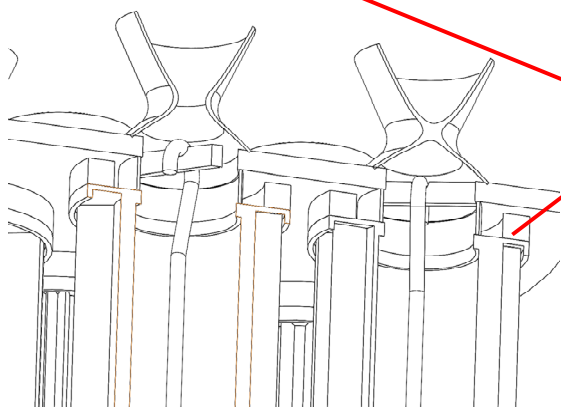
### 6.3.2 フィルタ（一次）の交換



- ① 固定用アイボルト4か所を緩め、ハウジングの扉を開けます。



- ② フィルタ下部のナットを緩め、  
フィルタを取り外し、新しいフィルタに  
交換してください。

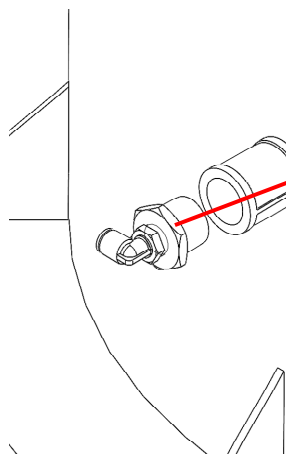


- ③ 新しいフィルタのパッキンが全周潰れるまで  
ナットを締め付けてください。

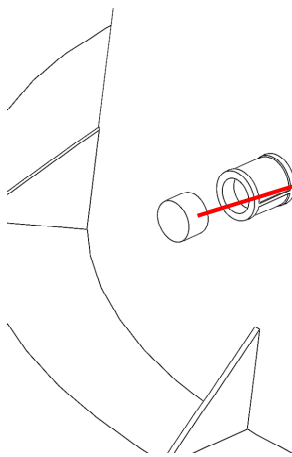
### ⚠ 注意

フィルタのパッキンが正しくシートされない場合、本製品内部への粉漏れに繋がり、装置の故障や  
周囲への集塵粉飛散に繋がる恐れがあります。

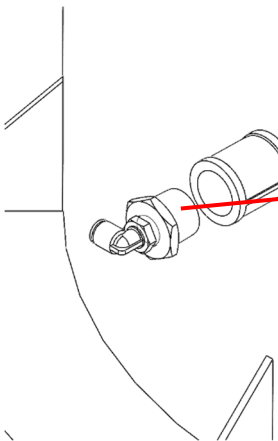
#### 6.3.3 フィルタ（差圧検知用）の交換



- ① ハウジング横に取り付いている、ブッシュおよび継手  
を取り外します。



- ② フィルタを抜き取り、新しいフィルタに交換してください。

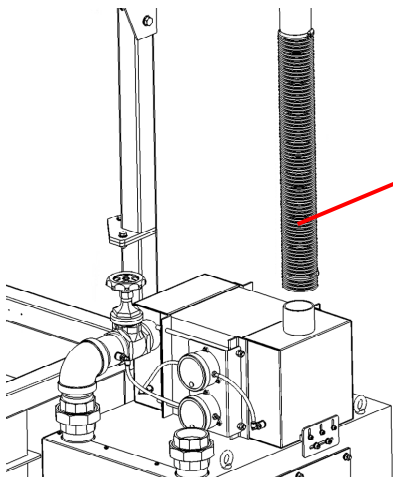


- ③ ブッシュ・継手のシール剤を補修し、しっかりとハウジング本体に締め付けてください。

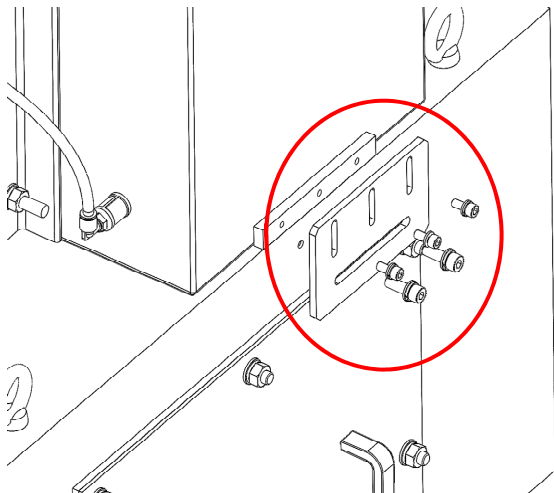
## 注記

シール剤など不足している場合は、正確な差圧が測定出来ない場合や、外部へ塗料が漏れる可能性があります。

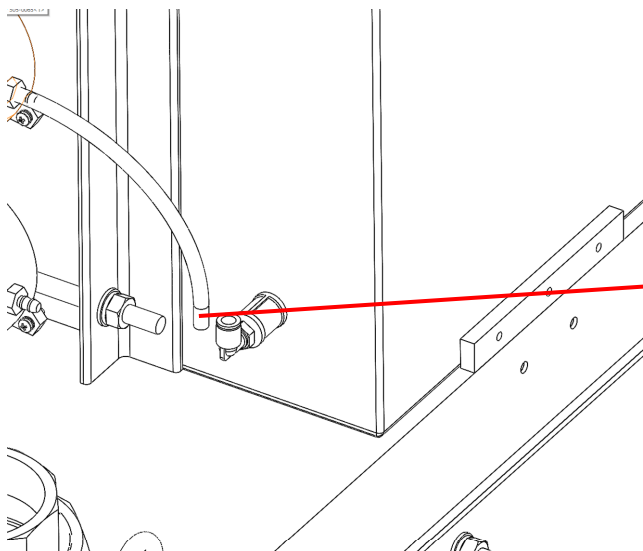
### 6.3.4 フィルタ（二次）の交換



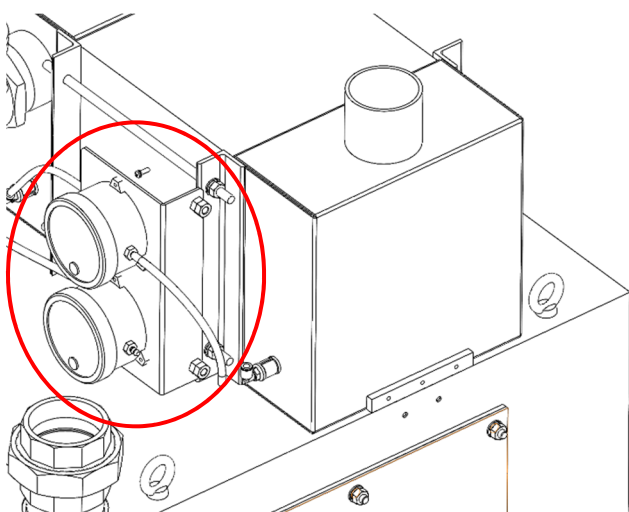
- ① ホースバンド2か所を緩め、ホースを外してください。



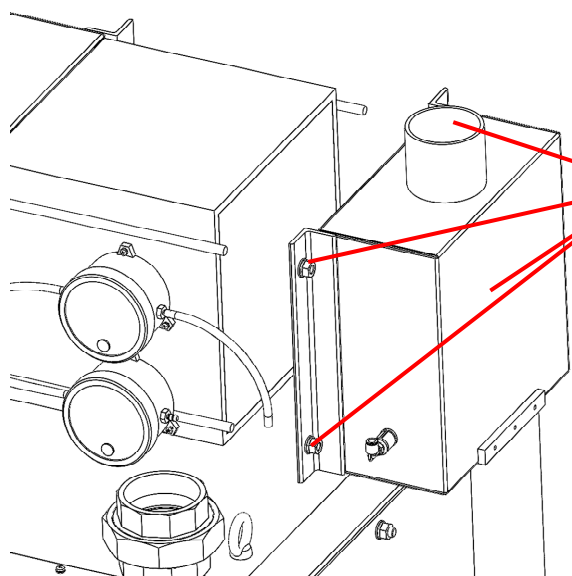
- ② ホース接続側の固定プレートを取り外してください。



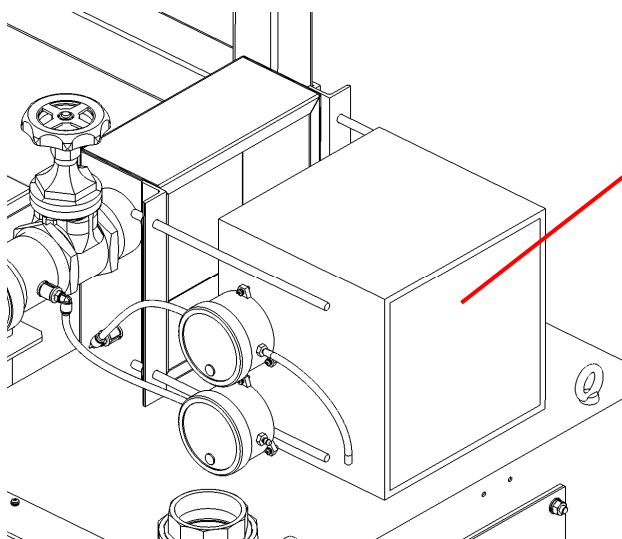
- ③ 継手からチューブを外してください。



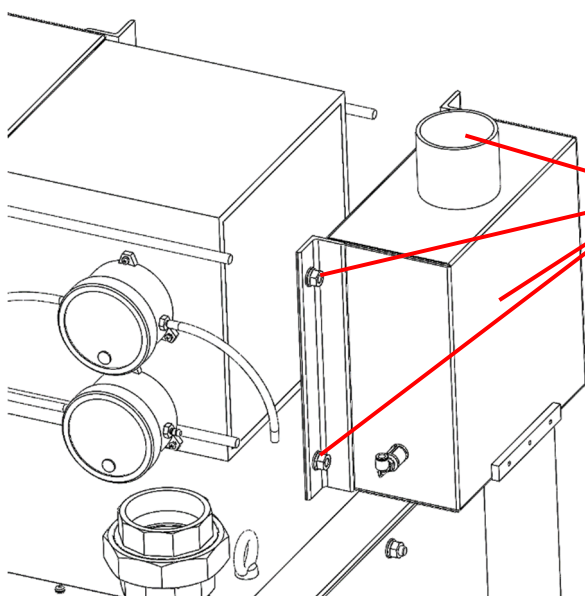
- ④ ナット各 2 個を緩め、  
差圧計ブラケットを取り外してください。



⑤ ナット4か所を緩め、フィルターカバーを取り外してください。



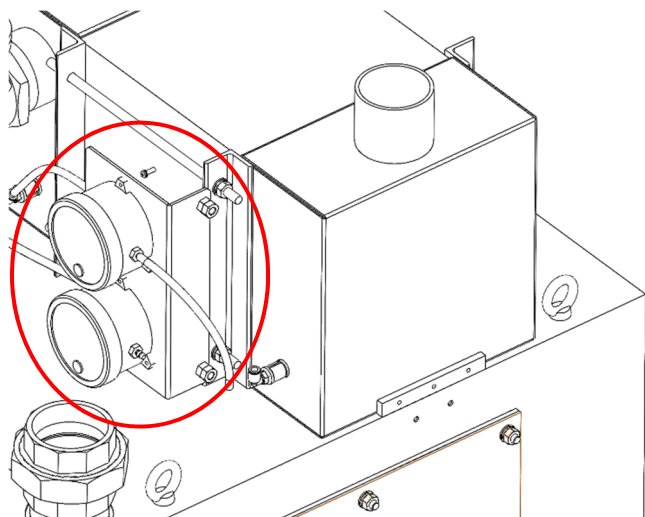
⑥ フィルタをスライドして外し、新しいフィルタへ交換してください。



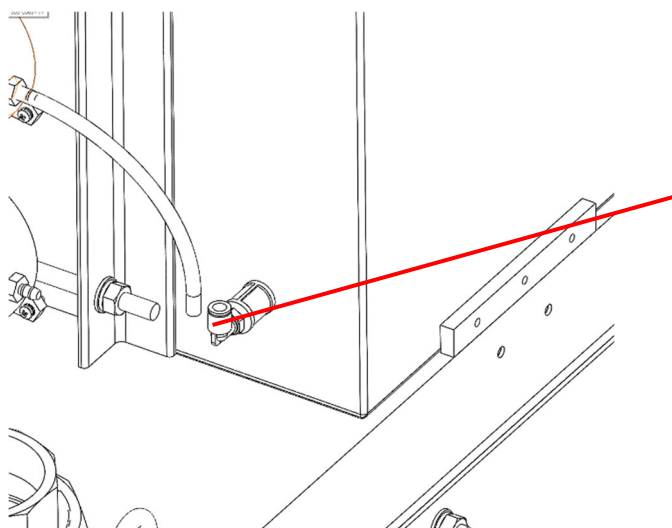
⑦ フィルターカバーを取り付け、4か所をナットで固定してください。

## 注記

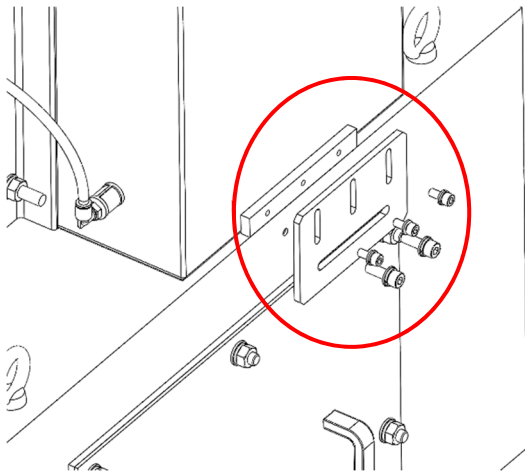
フィルタ交換時にパッキンによじれなく取付け、パッキンが均等に潰れるようナットを締めこんでください。シートが正常に行われないと集塵機能力の低下や、外部への粉漏れが発生する恐れがあります。



- ⑧ 差圧計ブラケットを取り付けて  
ナット各2個を締め付けてください。



- ⑨ チューブを継手に差し込んでください。



- ⑩ ホース接続側の固定プレートを取り付けてください。

### 6.3.5 ラバーローターの交換

ラバーローターの交換は別紙：ラバーロータリーバルブ（RRV）の取扱説明書を参照してください。

## 7

## 故障とその処置

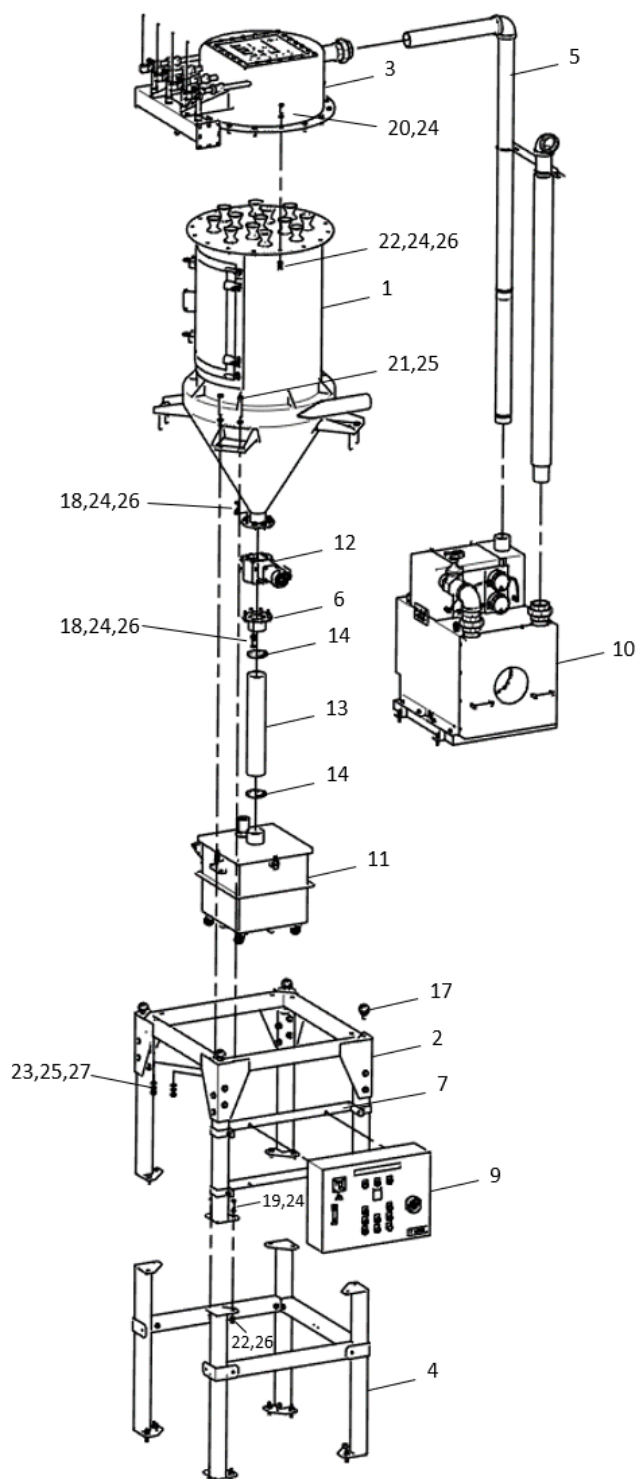
問題発生時の現象	原因	処置と対策
逆洗が動作しない	電源が供給されていない。	電源を供給する。
	1次側エアが供給されていない。	1次側エアを供給する。
	1次側エアのエアチューブの接続不良。	1次側エアのエアチューブを接続する。
	パルスジェットコントローラの故障。	パルスジェットコントローラを交換する。
	パルスジェットコントローラの設定不足。	パルスジェットコントローラの設定をする。
	パルスジェットバルブの故障。	パルスジェットバルブを交換する。
ブローモーターが動作しない	電源が供給されていない。	電源を供給する。
	制御盤のサーマルがトリップしている。	制御盤のサーマルをリセットする。
	ファンモータの故障。	ファンモータを交換する。
ロータリーバルブが動作しない	電源が供給されていない。	電源を供給する。
	制御盤のサーマルがトリップしている。	制御盤のサーマルをリセットする。
	モーターの故障。	モーターを交換する。
吸引能力が低下	一次フィルタが目詰まりしている。	一次フィルタを交換する。
	二次フィルタが目詰まりしている。	二次フィルタを交換する。
	吸引口に繋がっている配管経路でエア漏れしている	エア配管の修正・漏れ確認を行う。
	ハウジング内に塗料が溜まっている。	ラバーロータリーバルブを動作させ、集塵タンクに塗料を移動する。 集塵タンク内の塗料を廃棄する。
塗料が漏れる	集塵タンクから塗料が溢れる。	集塵タンク内の塗料を廃棄する。
	一次フィルタ通過後のホース内に塗料が通過する	一次フィルタを直ちに交換する。

 **注意**

不調あるいは、不具合など故障の兆候が現れた場合は、指定された保守の作業範囲内で調査を行ってください。不具合の原因がわからない場合は、続けて保守の点検作業は行わず、早急に当社に連絡していただき、適性かつ確実な修理を受けてください。

DCU6

46503-1

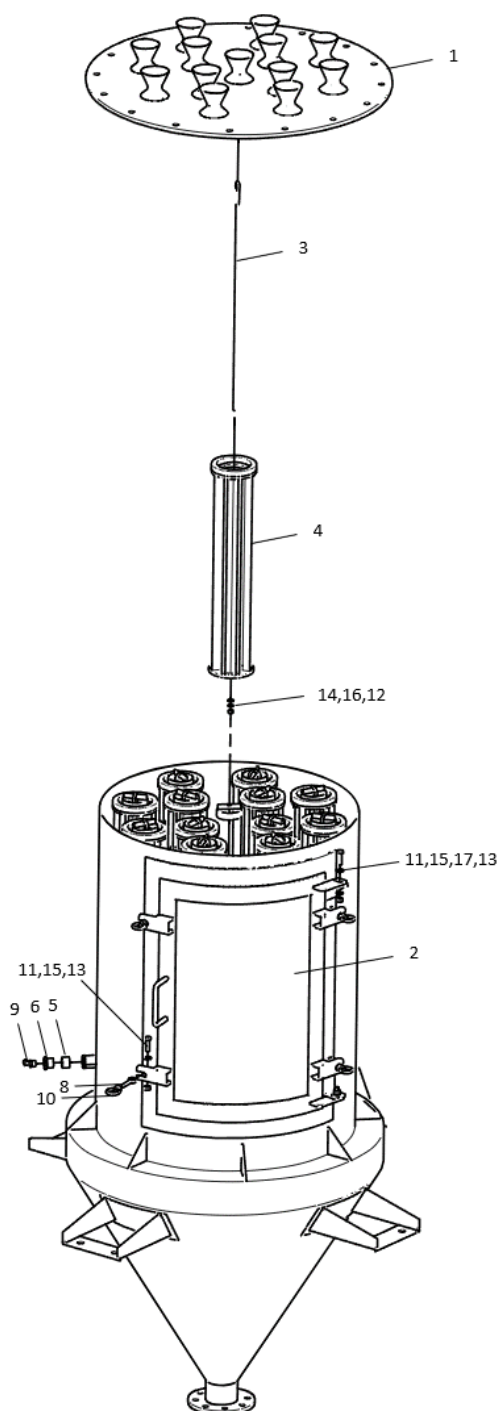


番号	品番	品名	数量	備考
1	46503-110	ハウジングASSY	1	
2	46503-120	ベースASSY	1	
3	46503-130	チャンバーASSY	1	
4	46503-140	架台ASSY	1	
5	46503-150	配管ASSY	1	
6	46503-160	単管	1	
7	46503-170	制御盤固定金具	2	
8	欠番			
9	6650-1	集塵機制御盤	1	
10	8803-1	フローユニット 6000L	1	
11	8804	集塵タンク 100L	1	
12	9308	ラバーロータリーバルブ	1	
13	646-0000	ダクトホース	1	
14	307-0019	スパイラルワイヤバンド	2	
15	588-0000D	ウレタンチューブ赤 (巻物)	3	
16	588-0000E	ウレタンチューブ青 (巻物)	4	
17	04-11600	アイボルト	4	
18	01-11235	六角ボルト	16	
19	01-11240	六角ボルト	8	
20	01-11245	六角ボルト	16	
21	01-116110	六角ボルト	8	
22	15-11200	六角ナット	24	
23	15-11600	六角ナット	8	
24	37-11200	平座金	56	
25	37-11600	平座金	16	
26	41-81200	パネ座金 (メッキ付)	40	
27	41-81600	パネ座金 (メッキ付)	8	

※ 15・16は、1と9を接続するために使用。

# ハウジングASSY

46503-110



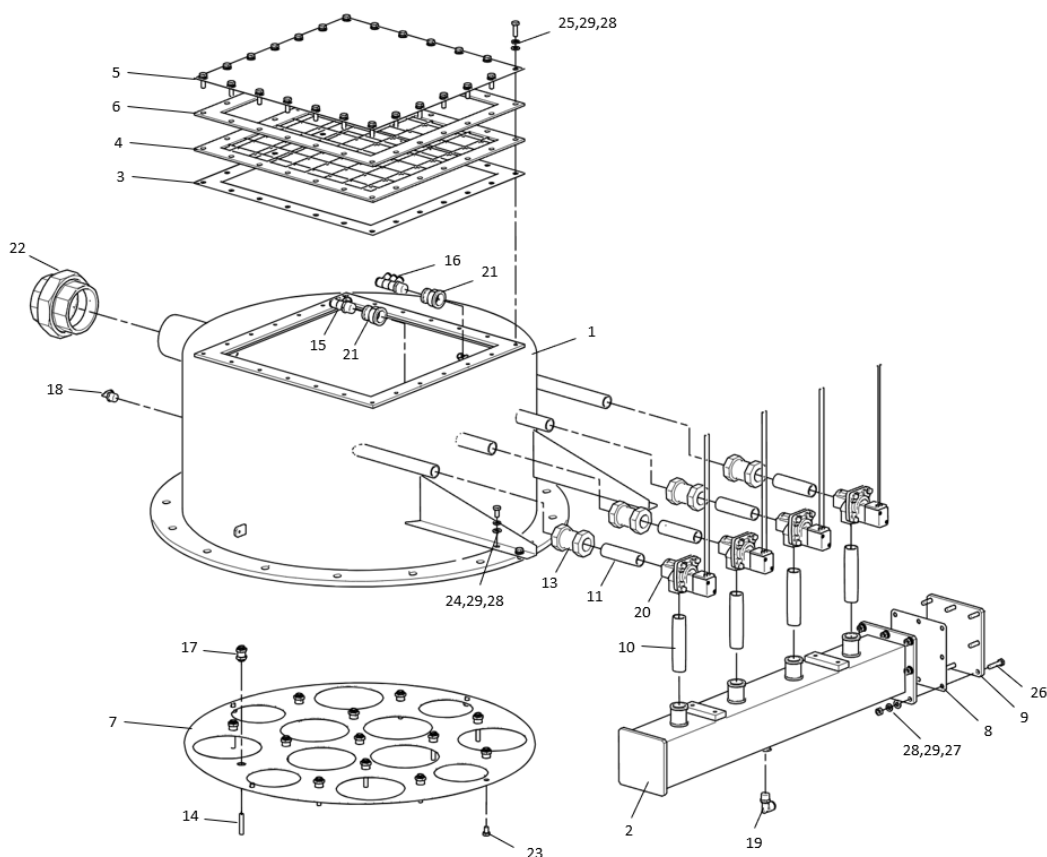
番号	品番	品名	数量	備考
1	46503-111	ハウジング	1	
2	46503-112	点検ドア	1	
3	46503-113	吊りボルト	13	
4	46503-114	フィルタ	13	
5	8811-208	フィルタ	1	
6	234-3006	ブッシュ	1	
7	316-0151	ラテックスパッキン	3	
8	360-0211	テンデンボルト	4	
9	384-0803	クイック継手 (エルボ)	1	

番号	品番	品名	数量	備考
10	31-11000	アイナット	4	
11	01-11035	六角ボルト	6	
12	15-10800	六角ナット	13	
13	15-11000	六角ナット	6	
14	37-10800	平座金	13	
15	37-11000	平座金	6	
16	41-80800	バネ座金 (メッキ付)	13	
17	41-81000	バネ座金 (メッキ付)	6	

※ 7は2の裏面に貼付け。

# チャンバー-ASSY

## 46503-130

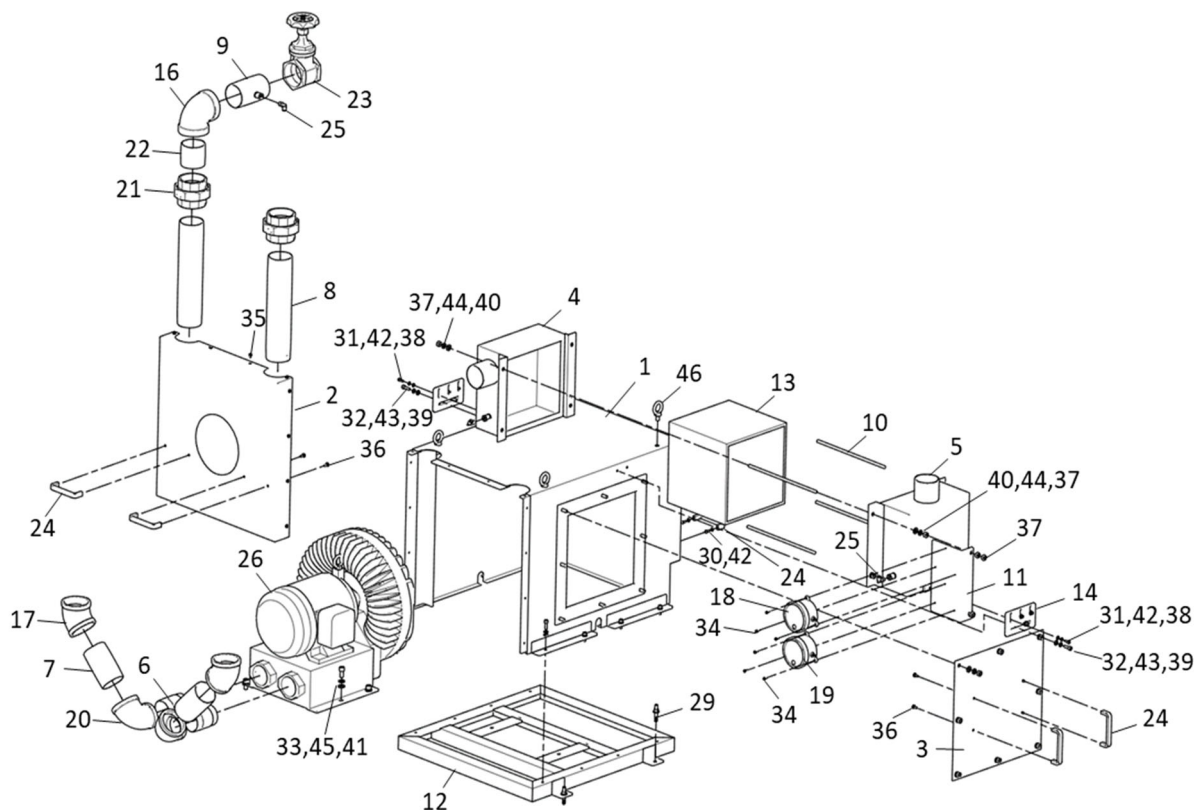


番号	品番	品名	数量	備考
1	46503-131	トップケーシング	1	
2	46503-132	ヘッダーパイプ本体	1	
3	46503-130-3	パッキン	1	
4	46503-130-4	受け金網	1	
5	46503-130-5	アルミ板	1	
6	46503-130-6	受け金網	1	
7	46503-130-7	ブロー取付板	1	
8	46503-130-8	パッキン	1	
9	46503-130-9	ヘッダーパイプ蓋	1	
10	46503-130-10	ニップル	4	
11	46503-130-11	パイプ	4	
12	欠番			
13	8704-014	L Aソケット	4	
14	342-0099	ニップル	13	
15	342-0259	クイック継手	1	

番号	品番	品名	数量	備考
16	342-0260	クイック継手	3	
17	382-0800	隔壁ユニオン	13	
18	384-0803	クイック継手(エルボ)	1	
19	384-1203	クイック継手(エルボ)	1	
20	411-0119	パルスジェットバルブ	4	
21	219-3009	径違いソケット	4	
22	230-3030	ユニオン	1	
23	01-10812	六角ボルト	4	
24	01-10816	六角ボルト	4	
25	01-10825	六角ボルト	24	
26	01-10835	六角ボルト	8	
27	15-10800	六角ナット	8	
28	37-10800	平座金	48	
29	41-80800	ハネ座金(メッキ付)	40	

# ブローユニット6000L

## 8803-1



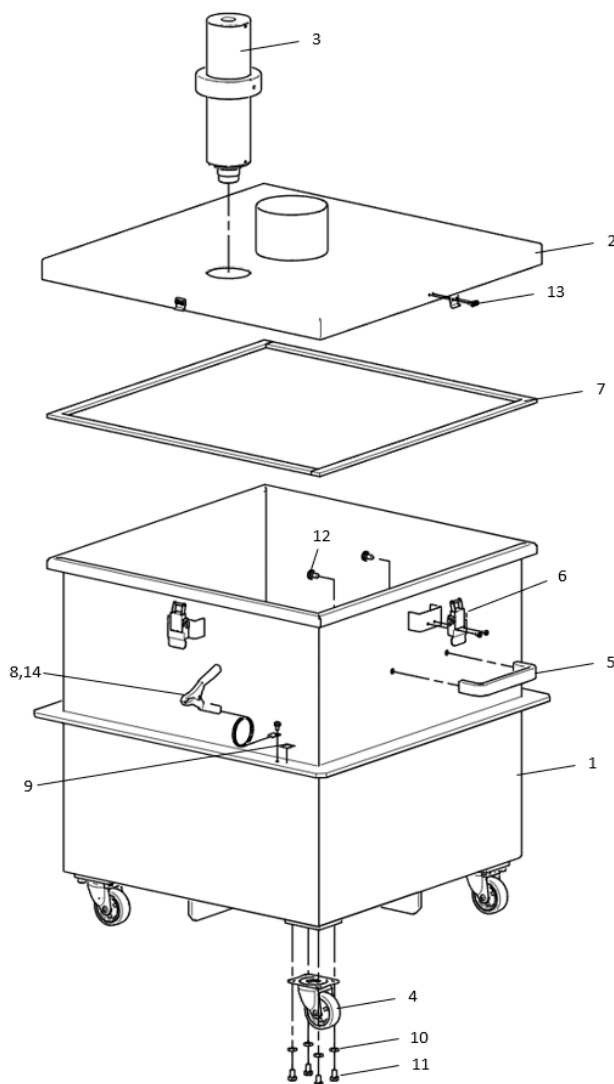
番号	品番	品名	数量	備考
1	8803-101	消音ボックス1	1	
2	8803-102	消音ボックス2	1	
3	8803-103	点検用蓋	1	
4	8803-104	フィルタカバー1	1	
5	8803-105	フィルタカバー2	1	
6	8803-106	ニップル	2	
7	8803-107	ニップル	2	
8	8803-108	ニップル	2	
9	8803-109	パイプ	1	
10	8803-110	寸切ボルト	4	
11	8803-111	差圧計ブラケット	1	
12	8803-112	ベース	1	
13	8803-113	フィルタ	1	
14	8803-114	固定プレート	2	
15	8713-008	防音材	1	
16	201-3030	エルボ	1	
17	202-3030	45度エルボ	2	
18	305-0065	微差圧計	1	
19	305-0067	微差圧計	1	
20	208-3023	径違エルボ	2	
21	230-3030	ユニオン	2	
22	242-1030	パレルニップル	1	
23	317-0001	ゲートバルブ	1	

番号	品番	品名	数量	備考
24	322-0043	取手	6	
25	384-0802	クイック継手(エルボ)	3	
26	431-0009	ボルテックスブロワー	1	
27	588-0000D	ウレタンチューブ赤(巻)	1	
28	588-0000E	ウレタンチューブ青(巻)	1	
29	316-0064	オールアンカー	4	
30	01-10615	六角ボルト	4	
31	03-80615	六角穴付ボルト	6	
32	03-80825	六角穴付ボルト	12	
33	03-81225	六角穴付ボルト	4	
34	13-10415	3点セムスネジ	6	
35	13-10510	3点セムスネジ	12	
36	13-10615	3点セムスネジ	8	
37	15-11000	六角ナット	20	
38	37-10600	平座金	6	
39	37-10800	平座金	12	
40	37-11000	平座金	16	
41	37-11200	平座金	4	
42	41-80600	バネ座金(メッキ付)	9	
43	41-80800	バネ座金(メッキ付)	12	
44	41-81000	バネ座金(メッキ付)	16	
45	41-81200	バネ座金(メッキ付)	4	
46	04-11200	アイボルト	4	

※ 15は1の裏面に貼付け。27・28は、18・19と25を接続するために使用。

集塵タンク100L

8804

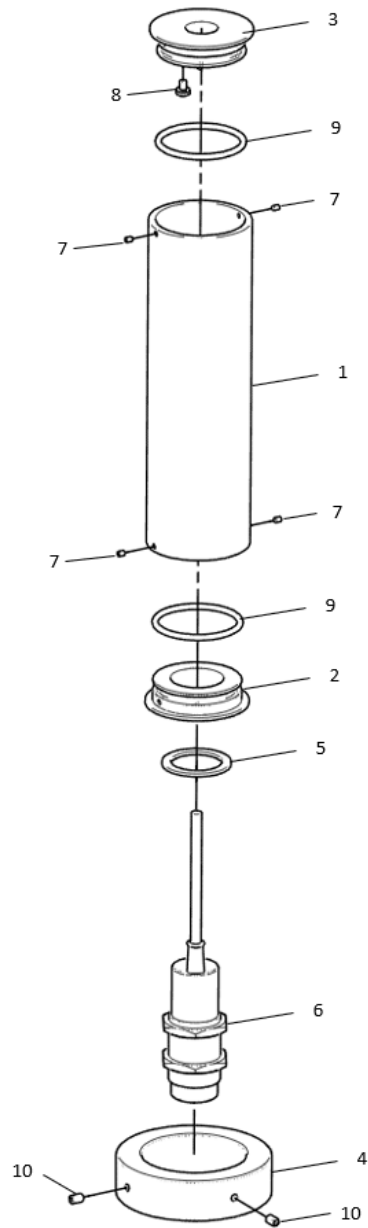


番号	品番	品名	数量	備考
1	8804-001	ダストボックス	1	
2	8804-002	ダストボックス蓋	1	
3	8804-003	センサユニット	1	
4	309-0097	キャスター	4	
5	322-0043	取手	2	
6	323-0045	角型キャッチ	4	
7	316-0094	スポンジパッキン	2	

番号	品番	品名	数量	備考
8	40338-024	アース線	1	
9	5241-001	アース端子表示銘板	1	
10	41-80600	バネ座金(メッキ付)	16	
11	01-10610	六角ボルト	16	
12	13-10610	3点セムスネジ	4	
13	12-10305	2点セムスネジ	16	
14	13-10408	3点セムスネジ	1	

センサユニット

8804-003

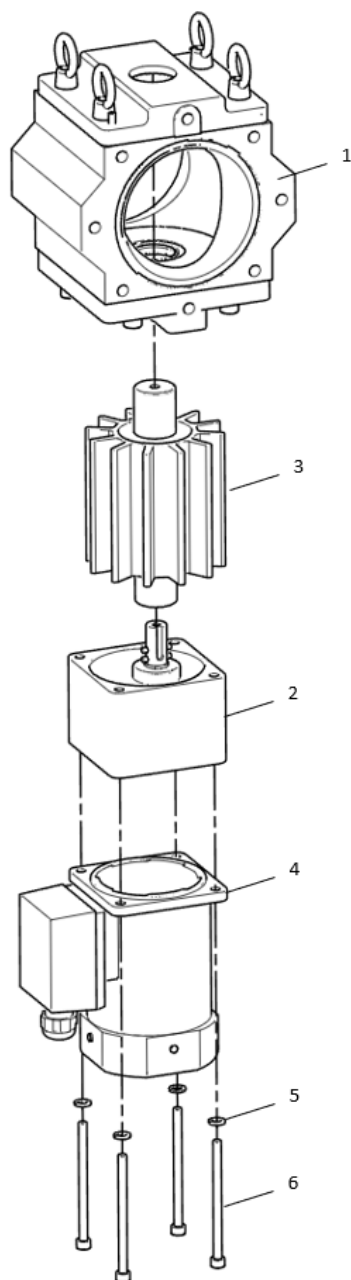


番号	品番	品名	数量	備考
1	8804-003-1	パイプ	1	
2	8804-003-2	センサプレート	1	
3	8804-003-3	蓋	1	
4	8804-003-4	ストッパ	1	
5	8805-008	パッキン	1	

番号	品番	品名	数量	備考
6	468-0055	近接スイッチ	1	
7	85-50305	六角穴付止めネジ	4	
8	12-10406	2点セムスネジ	1	
9	101-1046	Oリング	2	
10	86-50510	六角穴付止めネジ	2	

ラバーロータリーバルブ

9308



番号	品番	品名	数量	備考
1	9308-001	ラバーロータリー用ハウジング	1	
2	9308-002	ギヤヘッドピン付	1	
3	9308-003	ラバーローター	1	

番号	品番	品名	数量	備考
4	418-0093	インダクションモーター	1	
5	41-80600	バネ座金 (メッキ付)	4	
6	03-80690	六角穴付ボルト (メッキ付)	4	



本保証書は、下記規定内容で無償修理を行うことをお約束するものです。  
お買い上げ日から1年間、万が一故障が発生した場合、本保証書に記載の規定により無償修理いたします。

型式	DCU6	品名	粉体塗料集塵機
製造番号*		お買い上げ日*	年 月 日
お客様*	御社名		
	ご担当者名		
	ご住所	〒	
	TEL		
販売店*	販売店名		
	住所		
	TEL		

\*の項目はお客様又は販売店様にてご記入ください。

#### ●保証規定

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づいて、お客様が正常な状態のもとでご使用になり、万一保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をご依頼ください。当社で点検・調査した後、その故障が材質・製造上の欠陥であると判明した場合は、無償にて故障箇所の修理または取り替えをさせていただきます。  
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けることがあります。
- 本製品の故障またはその使用によって生じた本製品以外に及ぼす損害については、当社はその責任を負わないものとします。
- 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。
  - 保証書のご提示がない場合。
  - 本保証書に保証期間、品名または型名、品番、製造番号またはロット番号、および販売店名の記入のない場合、または記載内容を書き替えられた場合。
  - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
  - お客様の使用上の誤り、あるいはお客様による改造、修理に起因する故障および損傷。
  - 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
  - 本製品に接続している当社以外の機器および交換した消耗品に起因する故障および損傷。
  - 正常な使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
  - 純正部品以外の部品が使用されている場合。
- ご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にご相談下さい。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
*This warranty is valid only Japan.*
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制約するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

【MEMO】

【MEMO】



- 
- 本機械を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
  - 本機械は、日本国内の法規に基づき製作されています。
- 本機械を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。
- 

令和 6年10月16日 第1版



塗装FAシステム・機器の総合メーカー

**旭サナック株式会社** <https://www.sunac.co.jp/>

本社・工場 愛知県尾張旭市旭前町5050番地 〒488-8688 TEL(0561)53-1213 FAX(0561)54-8847



令和 6年10月16日 第1版